

第 21 回環境講習会

～環境と都市計画分野における視覚効果等の基礎知識とその活用～

【受講者アンケート結果】

■開催日・場所：令和 2 年 11 月 19 日(木)13:30～17:00 ・関東支部会議室から Zoom ライブ中継

■講演内容

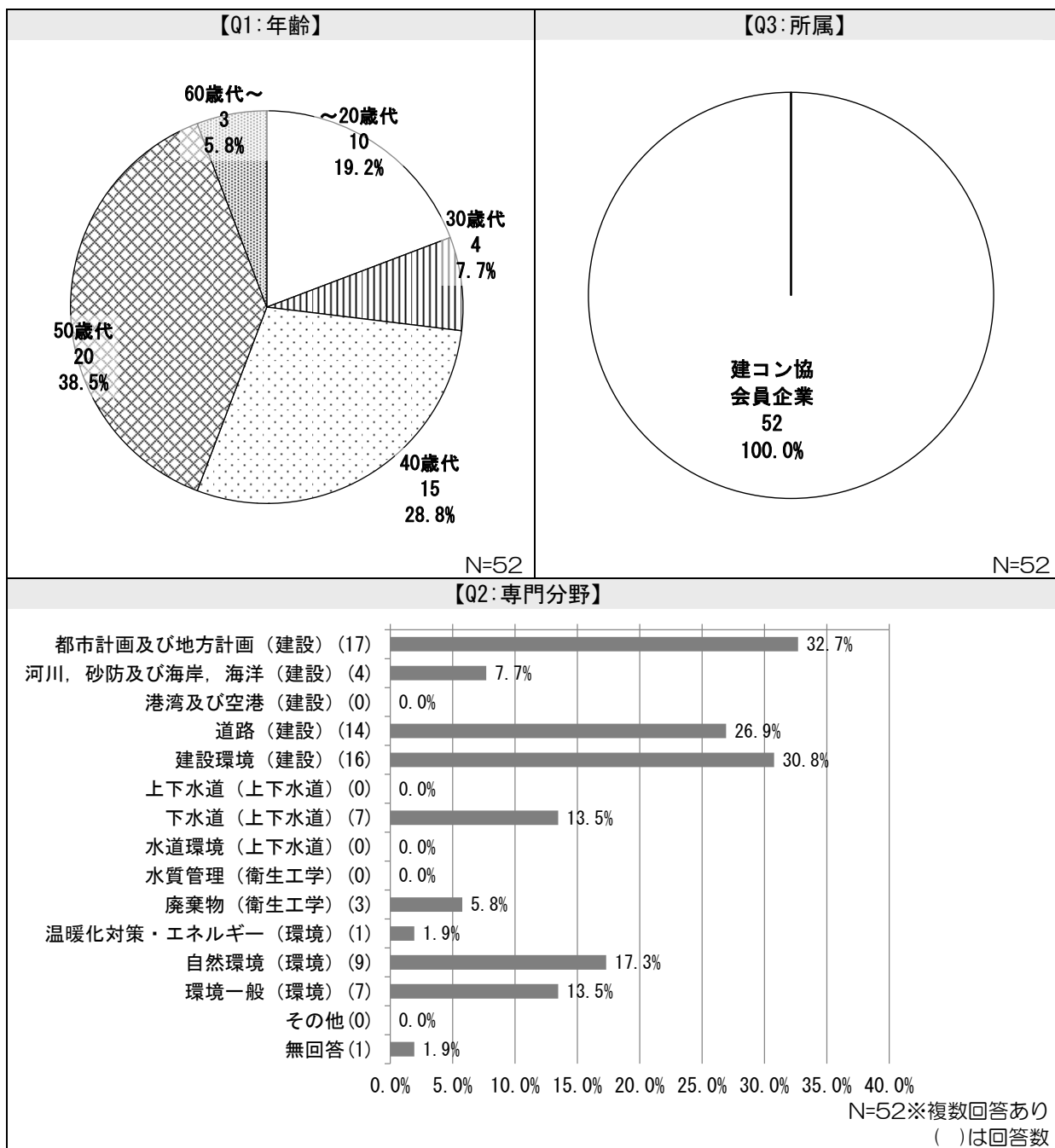
講演	講師
ガイダンス：「グリーンインフラとは」	(株)建設技術研究所 東京本社 環境部 技師長 渡邊 敬史
講演Ⅰ「都心再開発におけるグリーンインフラの導入事例」	(株)西武プロパティーズ 執行役員 妹尾 寛仁 氏
講演Ⅱ「アセス制度からみたグリーンインフラと、ポジティブアセスへの活用」	桜美林大学教授 片谷 教孝 氏
ディスカッション	

■参加者数：計 62 名

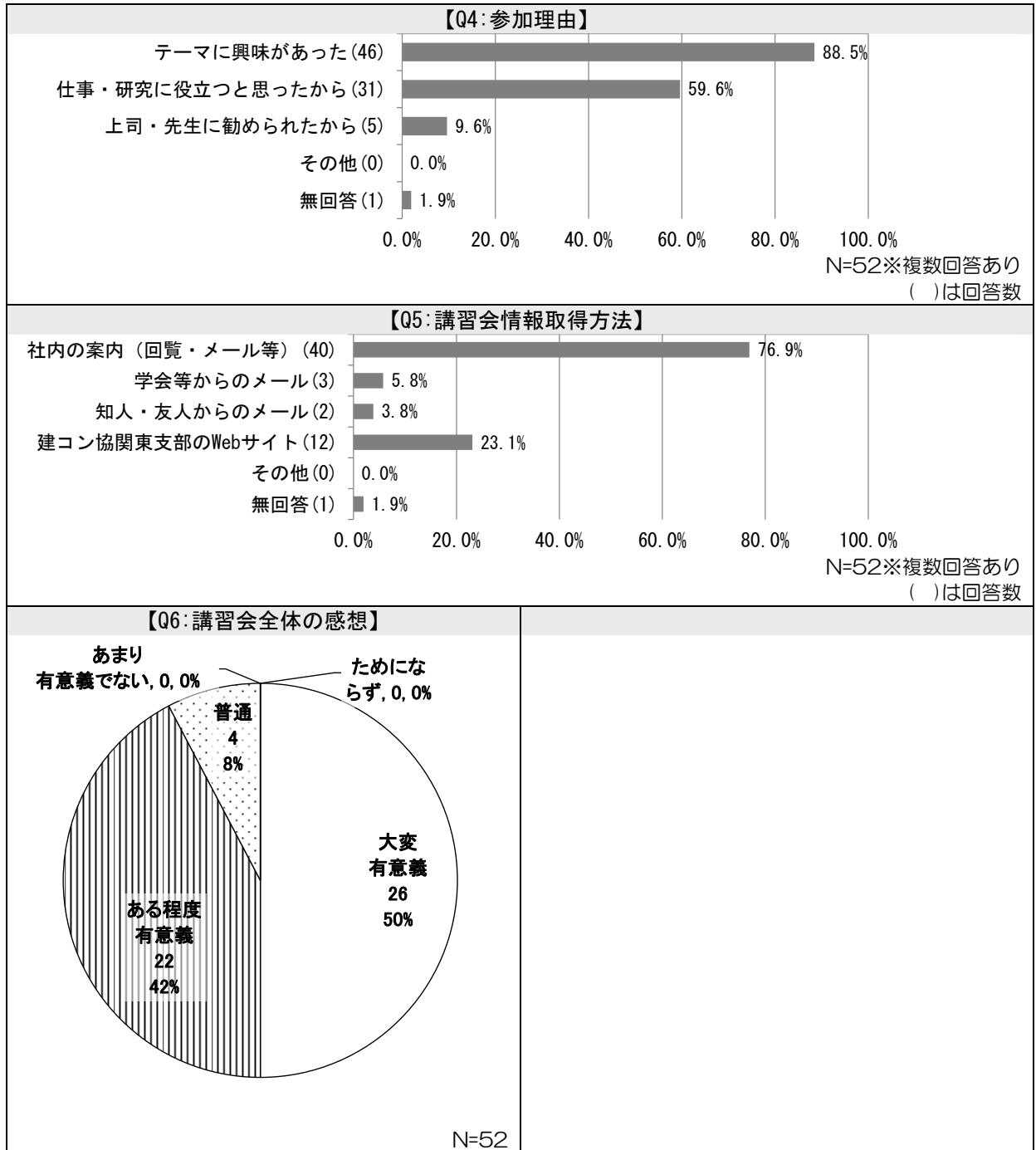
■アンケート回収数：52 名(回収率：83.9%)

■ アンケート結果

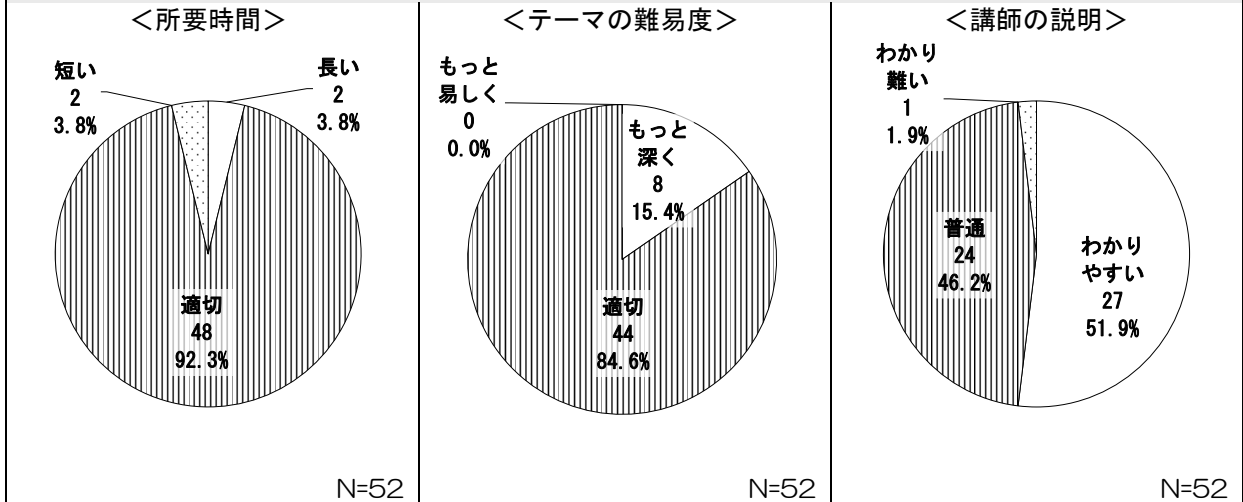
(1) 参加者属性



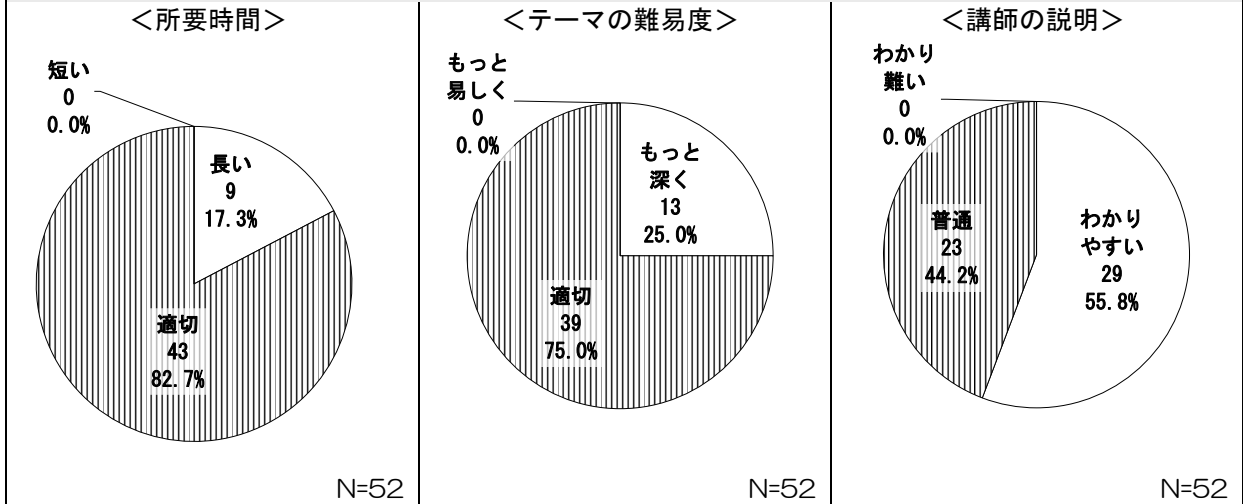
(2) 講習会について



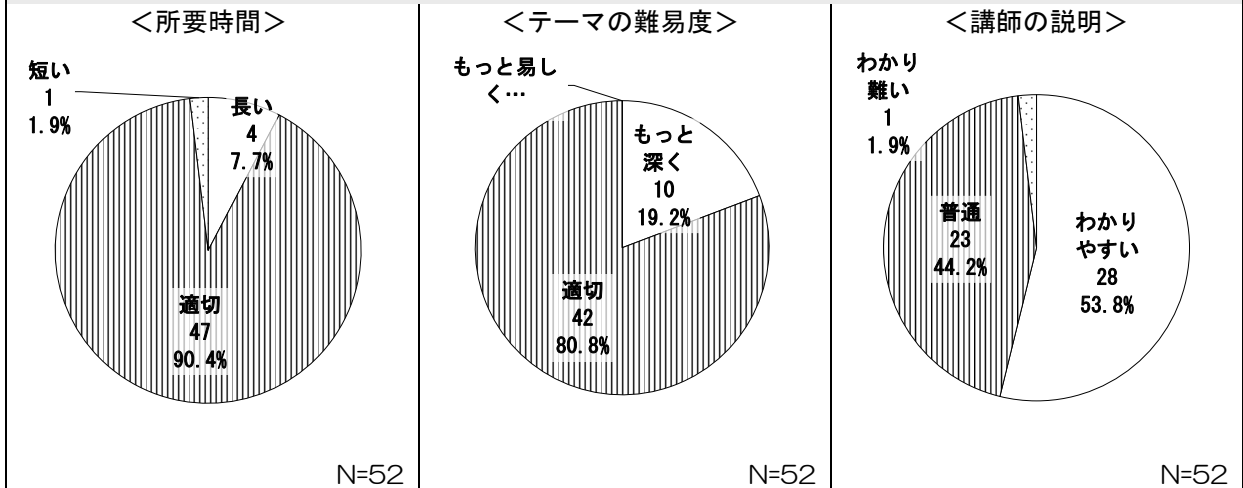
【Q7: ガイダンス「グリーンインフラとは」】

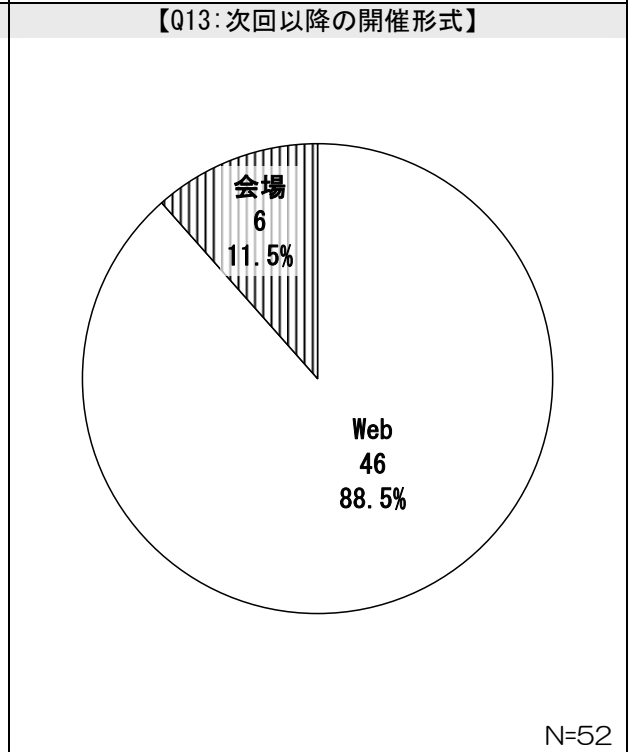
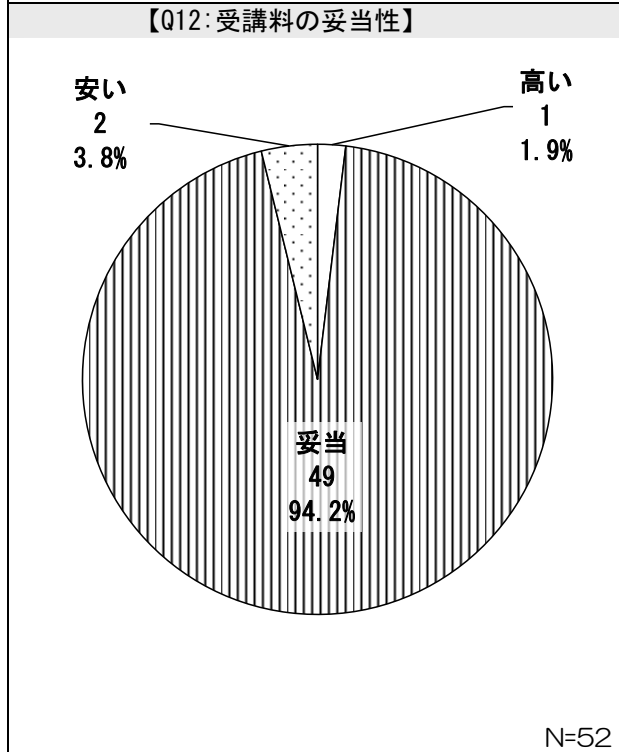
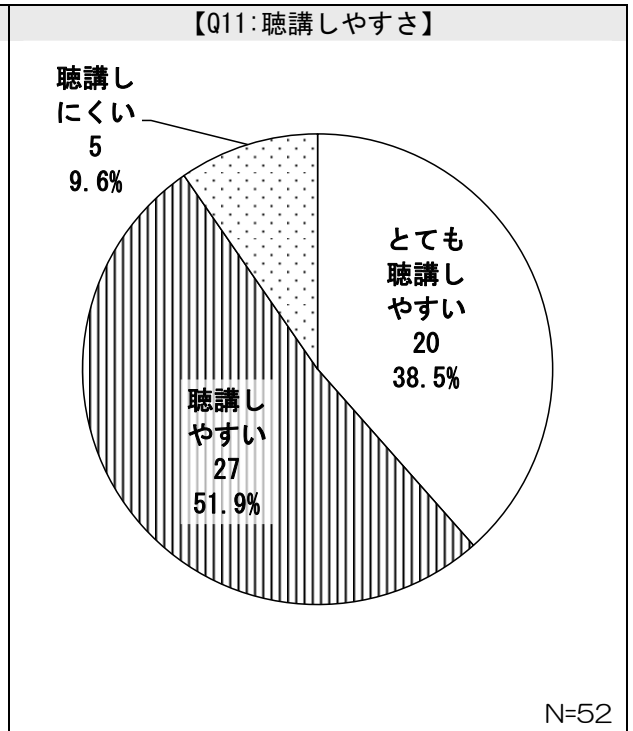
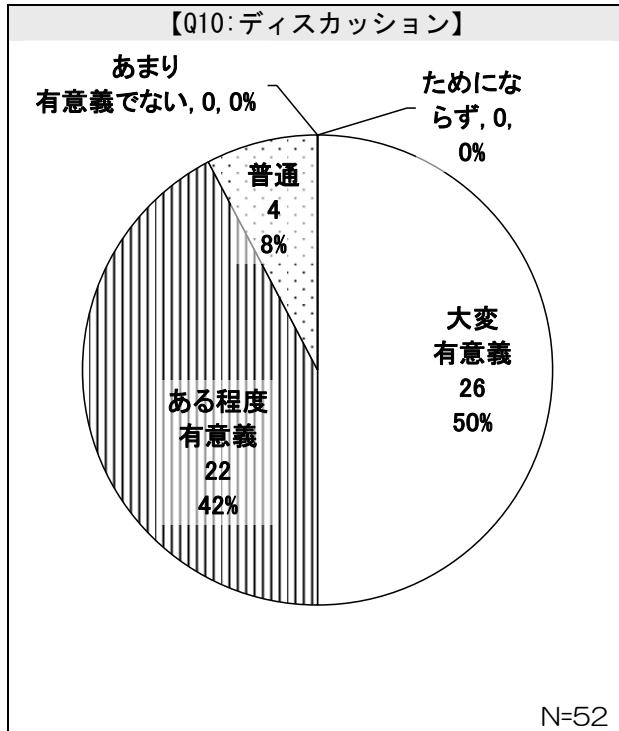


【Q8: 講演 I 「都心再開発におけるグリーンインフラの導入事例」】



【Q9: 講演 II 「アセス制度からみたグリーンインフラと、ポジティブアセスへの活用」】

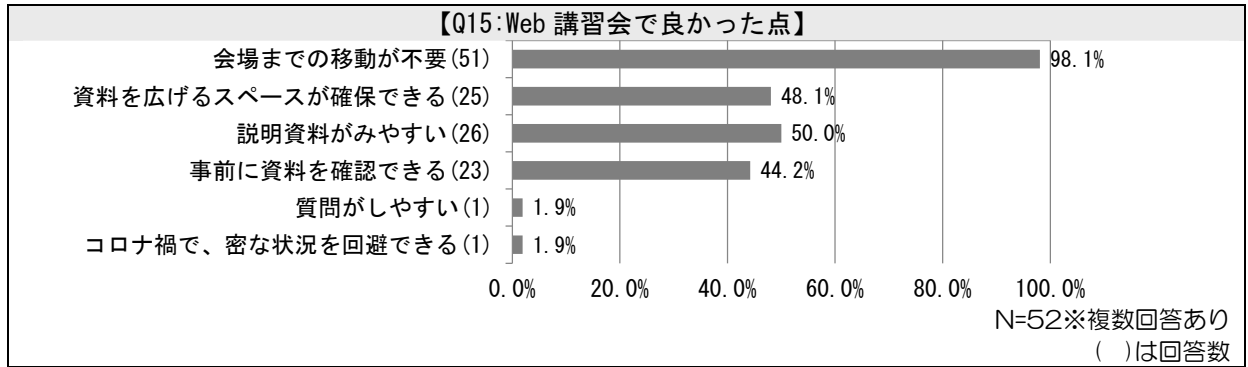




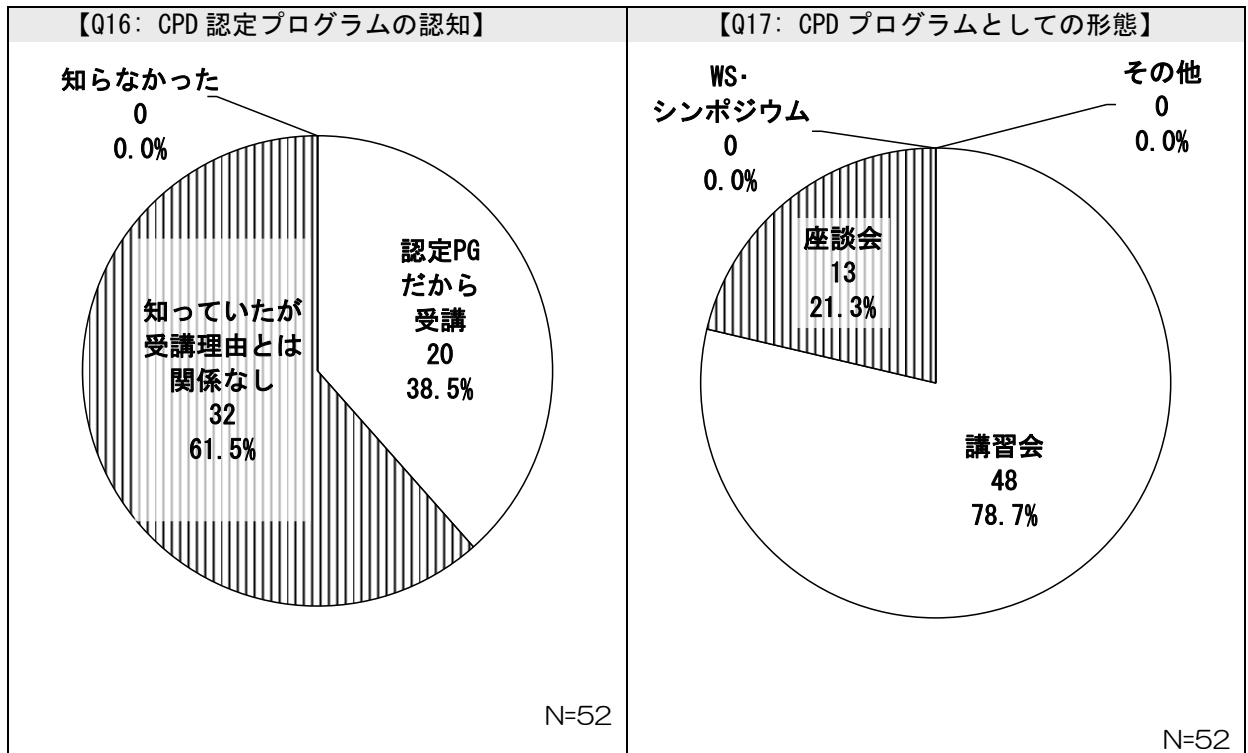
【Q14: Web 形式による開催方法について】

良かった
とてもよい
zoom 以外の活用
移動による制限が無いいため、今後も活用して頂きたい。
会場への移動時間を削減できて、良いと思う。聴講もスムーズだったため、有意義であった。
行き帰りの負担がなくてよい
挨拶や説明等はビデオ再生でも良い。
前後の移動がなく参加しやすい
ディスカッションはもう少し工夫が必要と思いました。（質問事項や、質問内容に合わせた資料の画面共有 等）
受信環境による影響もあるが、音声聞きづらかった。
在宅でも参加できて便利
回線の安定度により時々切断されてしまうときがあった。
ネットワークのせいもあるだろうが、最後のディスカッション時は特に聴き取りづらかった。個人それぞれがマイクを持つなどの対応がされているとなお良かった。
会場に比べて時間等の制約が少なく、参加しやすくよいと思います。
個別の質問に関して、チャットで直接会話して行えるといいのではないのでしょうか？
こちらの不手際で音声聞き取れない時間がありました
山梨在住のため WEB 形式のほうが移動がなく参加しやすいため
今回のような形でよいと思います。
運営、参加者ともに、会場設営や交通費など省けるため非常に良いと思う
コロナ禍でなければ、Web 聴講と会場聴講の選択ができると良いように感じました。
機器の設定に手間取り、初めから聴講することが出来なかった。
所々聞き取りにくいところがあったが、参加しやすいので良いと思いました。
会場までの移動時間がないため、参加しやすくありがたかったです。
パソコン画面で資料と動画を見ながら聴講できて、自分のペースでメモが取れた
講演は聞きやすく、スライドも見やすかったです。ディスカッションはやや音声が不安定でした（こちらの問題かもしれませんが）。
ディスカッションがやや聞き取りづらい
多数の人が、場所にこだわらず聴講できることが良いと思う。
同時にパソコンでマップ等を見れたりするので良かった。
質疑応答で聞き取りづらい箇所があったためテロップ表示や後日議事録形式での公表を希望します。
ディスカッションの際、猪鼻さんの声が聞き取りにくかったです。
良い
Web 講習はコロナ禍で生まれた唯一の良かったことだと思います。聞きやすい、移動が無い、費用が抑えられるので、とてもありがたいです。
コロナ感染拡大のリスクを減らすことができる
参加しやすい。
特に問題なく聴講できたので、今後もこの形式での講習会を検討して頂きたいです。
コロナ禍の中での感染防止のための Web は非常に効果的である。 実際、過去を踏襲した会議形式の講習では、遠隔地からの移動（交通）の件もあるので、今後とも Web での配信を望みます。

N=36



(3) CPDプログラムへの意見



(4) 今後の講習会への意見

【Q18:講習会のテーマ】
ハイテクの対義であるローテク技術の躍進について(2)
GIの動向は定期的に取り上げて欲しい
とくにない
グリーンインフラやウォークアブルまちづくり等、内容的に重複する部分のある国の施策を、現場でどのように推進しているか(うまい使い方、課題)。
都市のコンパクト化と緑のあり方、環境に配慮した開発の社会的評価
海外での事例
砂防基本計画
土木設計と生態環境の両立した事業とその後の効果観察
スーパーシティ、スマートシティの導入におけるコンサルの役割
国内外における環境エネルギーの動向
コロナ禍におけるまちづくり
開発事業におけるプラス面の取組と ESG 金融
・環境・都市計画に関する海外取組事例と我が国の環境・都市課題 ・データ駆動型都市計画・環境計画の実際と課題 (いずれも、リアルタイムデータ取得による計画改善への適用)
アセスの新技术など、最新の動向。
都市計画事業の中での下水道事業の在り方などについて、双方の事業面からの取り組みについてをお伺いしたいです。
流域治水の都市での展開
グリーンインフラを適用した市街地の再開発以外の事例
ポジティブアセス、自主アセス、地域循環共生圏
自然災害による被害が絶えない中、コンパクトシティが注目されていると思います。事業の進め方や事例などを聴講できるとありがたいと思います。
防災に係り、環境やまちづくりが果たす役割のようなテーマ
テーマというより、技術士試験に向けてのような講習会を希望します
事業種別のポジティブアセス事例紹介
都市集中から地方分散計画(特に防災関連に特化した都市計画)国内外での事例
グリーンインフラ連続講座的な講習会
プレイスメイキング
コロナ禍、労働者不足、Iot、技術伝承

N=27

()は回答数

【Q19:資料について】
良かったと思う
とくにない
見やすかったです。
資料は分かりやすく整理されており、とても参考になりました。
事務局にお手数をおかけしていますが、非常に良い方法だと思います。
判りやすい資料でした
クレジットカードでの支払いを可能としていただきたい。
振込みで要求された全角スペースは iPhone では使えません。
スマートフォンなどによる電子マネー決済など、選択肢が多いと便利
参加費振込の手順が複雑に感じました。
資料は、きれいにまとめられており、よかったです。会場での実施に比べ、事前の資料印刷がなくなることで、委員会の方々の省力化になったのではないのでしょうか。金額・徴収では、違和感はないです。
申し込みから振込みまでの期間はある程度長い方が良い。
弊社では GoogleDrive にアクセスできませんでしたので、別の方法もあれば幸いです。
特になし
適切と思います。
クレジットカード等による Web 上での徴収の加えていただけるとよい。
特にありません。

N=17

(5) その他

【Q20 : その他】
ディスカッションが聞き取りづらかった。専用のマイクを用意するなどしてもらえたらより良くなると感じた。
勉強になりました。ありがとうございます。
業務が忙しいなか大変だったと思います。有意義な講習会、ありがとうございました。
今後も参加したいと感じました。引き続きよろしくお願いします。
都市計画の分野はソフト事業が多いため、なかなかテーマ設定が大変と思いますが、コンサルタントが関心を持つ講習会を今後も開催していただけるようお願いいたします。
特にありません
特になし
今後も制度の改定に伴う解説や新しい技術を紹介する講習会を企画していただきたい
コロナ禍で活動に制約が多い中、講習会を実施していただき、ご苦労様でした。
今後も社会情勢に即した新しい話題提供を続けてほしい。
コロナがなければ、グリーンインフラや自然環境で工夫された場所への現地視察を希望します。または、自然環境分野の先生を招待して講演会を希望します。
特になし
防災と環境関連の講習会など
いつもありがとうございます。今後とも楽しく役に立つ講演等をお願いします。

N=14